



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

校則検討に関する生徒集会を行いました

18日（月）に、校則検討に関する生徒集会を行いました。各学級での話し合いを基に、校則改正が必要かどうか話し合いました。その結果、今年度の検討事項として、「①冬服のみ、下着の色を黒も許可してほしい。②寒い時には、登下校や授業で防寒着を着てもよいようにしてほしい。③男子の髪型を女子と同じ規定にしてほしい。2ブロック（条件付き）を許可してほしい。」の3つの意見を校則検討委員会に提案することになりました。21日に、生徒・保護者・教職員の代表者で、慎重に検討し、結果については、後日連絡いたします。



シェイクアウトえひめに参加しました（12/19）

シェイクアウト訓練は、2008年にアメリカ合衆国で始まった地震防災訓練です。英語では「Shake Out」と表記され、「Shake～out of…」が「…から～を振り払う」という意味を持つことから、「地震を振り払う」という意味を込めて造られた言葉で、日本語では「一斉防災訓練」と訳されています。

訓練内容は地震の際の安全確保行動です。「命を守る3動作」を約1分間で、「誰でも・どこでも・気軽に・簡単に」行うことができる防災訓練です。

※ 命を守る3動作

- ① まず低く（DROP！）
- ② 頭を守り（COVER！）
- ③ 動かない（HOLD ON！）



南海トラフ地震がいつ起こるのか、地震に対する意識は確実に高まってきていると思いますが、いざという時の心構えをしっかりとっておきましょう。

来年度（現2年生）から高校入試が変わります

愛媛県県立学校再編計画により、大洲高校と大洲農高が統合されるなどの計画が進められていることはご存じだと思いますが、それとは別に、愛媛県立高等学校入学者選抜では、2023年度の中学2年生が受検する2025年度入試から入試制度が一部変更され、従来の推薦入学者選抜を廃止し、新たに特色入学者選抜が導入されます。特色入学者選抜では、高校ごとに、作文や小論文、面接、集団討論、実技テスト、プレゼンテーションなど、特色に応じた項目で検査が実施されます。愛媛県教育委員会では「受検者がこれまで以上に自身の学習意欲や興味・関心、得意とする文化・スポーツ活動などを生かした選抜を受けることができるようになる」と説明しています。募集人員枠は、従来の推薦入学者選抜より拡大され、普通科、理数科、国際文理科および普通科とのくくり募集をする学科で30%程度（現行5～15%程度）、職業教育を主とする学科や健康スポーツ科および総合学科で50%程度（現行20～30%程度）を上限とされています。募集人員内で「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」を実施されます。特色入学者選抜は、2月上旬に実施予定で、特色入学者選抜で不合格となった場合でも、一般入学者選抜で再度同じ高校・学科に出願できるようです。各高校・学科の募集人員や出願資格、検査項目などの概要は、2024年5月ごろに公表予定です。特色入学者選抜の詳細については、2024年10月ごろに公表予定の「令和7年度愛媛県県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認できるようです。

どのような生徒が出願可能なのか等の詳細は、はっきりしておりませんが、分かり次第お知らせいたしますので、情報としてお知りおきください。

受験対策その①

3年生にとって、中学校生活の集大成となる進路決定の時期を迎えました。是非、親子で真剣に話し合い、生徒が通いたい、保護者が通わせたい学校をお選びください。

さて、今回は受験対策その①として、面接について紹介します。面接では、やる気、思い、人柄等、ペーパーテストでは分からないことを質問されます。どんな対策をしておけばよいか、理解しておくことが大切です。早い生徒は年明け早々に受験を迎えます。先を見据えて、早めに準備をしておきましょう。

今回は、私から質問への答え方「かいわ」について紹介します。

か・・・かんけつに（簡潔に） い・・・いんしょうぶかく（印象深く） わ・・・わかりやすい言葉で

なお、今までたくさんの生徒と面接練習をしてきましたが、多くの生徒に対し、「長い」、「早い」、「何が言いたいかわかってこない」等のアドバイスをしてきました。特に、緊張すると、余計そうなりますね。質問に対し、「かいわ」を意識して、落ち着いて対応できるようシミュレーションや練習をしておいてください。